

### 第 3 回 学校関係者評価委員会 活動報告

#### 1. 作品展以降の主な活動について

2 学期(9 月～12 月)の主な行事、活動は以下のとおりである。(3 学期は行事予定として記載)

11 月			1 月		
25	土	☆①作品展☆	9	火	始園日
27	月	☆②焼き芋大会☆	12	金	☆④ならほフェスティバルに参加☆
12 月			15	土	☆⑤とんど☆
6	水	クリスマス会	16	火	耐寒マラソン(～29日)
11	月	☆③餅つき☆	24	水	凧あげ(月組:平城宮跡)
12	火	学習懇談会(桜組)	25	木	☆⑥大仏殿見学(月組)☆
13	水	個人懇談会①(②18日/③19日)	26	金	体育参観
14	木	学級懇談会(星組)	29	月	☆⑦地震支援募金活動(月組)☆
15	金	学級懇談会(月組)	2 月		
20	水	終園日	2	金	節分行事
冬休み			4	日	☆⑧キッズフェスタ(奈良ファミリー)☆
23	土	高校の保育フェスタに参加	7	水	☆⑨茶道教室☆
※「☆下線☆」については「2 主な活動の概要」を参照			23	金	生活発表会
			3 月		
			18	月	卒園式
			19	火	終園式

#### 2. 主な活動の概要

##### ① 作品展の実施(11月25日)



- ・ 9時から11時での自由登園参観(親子)としたが、混雑・混乱することなく行うことができた。
- ・ 遊戯室で作品展(担任が説明)を、保育室では親子で制作活動(副担任が担当)を実施した。

##### [考察]

- 時間フリーの親子参観としたが、担任が保護者に制作過程を説明するなど、園児の活動の様子やねらいを理解してもらうのにも役立った。
- ▲ 園児それぞれの個性を伸ばし、型にはまらない造形活動ができるような保育力の向上を目指す。

## ② 焼き芋大会(11月27日)



- ・特に年長児は来慣れている畑での活動であり、のびのびと活動していた。
- ・サツマイモを新聞紙にくるんで水に濡らしアルミホイルに包む方法で行ったが、新聞紙の量や包み方など個人差があり、2度焼する芋もあった。

### [考察]



▲ はじめて野焼きで実施したが、焼き芋の方法については改善していく必要がある。

- 理事長の畑と隣の田を借りて実施したが、「広い畑の中で一日過ごす」というだけでも日常生活の中では体験できないことであり、価値がある。
- 全学年が参加したが、どの活動をどの学年が行うのかを精選していくなど、今後は畑での活動の全体像を描き、実施していく。

## ③ 餅つき大会(12月11日)



- ・平成27年度以来の開催である。
- ・たまたま「中谷堂」で勤務されている保護者がいたための開催であったが、ボランティア希望者も多く、親子ともども賑わいのある活動となった。
- ・専門家(中谷堂)の指導のもと行うことができ、学びの多い行事となった。

### [考察]

- 準備等、手間がかかることも多いが、ボランティアの協力を得て混乱なく行うことができた。
- 衛生面には十分留意する必要があるが、こうした「食」に関する活動や日本文化の継承的な活動は、今後も積極的に取り入れていきたい。

## ④ ならほフェスティバル(1月12日)



- ・今年は創立130周年記念として開催された。
- ・毎年実施している学院の発表会に園児も参加。

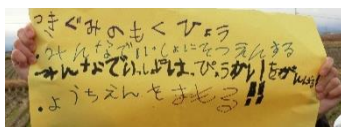
- ・1回生「おおかみと7ひきのこやぎ」に3歳児と4歳児
- ・2回生「オペレッタ『えんとつ町のプペル』」に5歳児が参加
- ・午後の部では、5歳児は「預かりブース」に移動

### [考察]

- 学院生のおし物に園児が参加するのは初めての試みであった。100年会館という大きな舞台上で、たくさんの観客の前で表現活動ができたのは良い経験となった。
- 5歳児は昼食をおおみや保育園で保育園の5歳児と一緒に食べ、昼食を通して他園の園児と交流できた。
- 当日までの準備や練習は学院に任せきりとなった。次年度以降も継続していくのであれば、幼稚園・学院の双方向からの取組となればよりスムーズに当日を迎えることができると感じた。



## ⑤ とんど(1月15日)



- ・日本の伝統行事体験として、今年度初めて実施した。
- ・家から持ってきた少額飾りのほかに、作品展で掲示した「しあわせの木」の葉っぱや新年に立てた「クラス目標」を燃やした。

### [考察]

- ▲ 当日は天候が悪く、また寒い日となったため4歳児・5歳児の参加となった。
- とんど焼きは初めて体験する園児がほとんどであり、こうした伝統行事を園として行うことには価値がある。
- 今年度は「とんど焼きを行った」だけに終わってしまったが、次年度は「しめ縄づくり」や「正月飾りづくり」、「書初め」なども年間計画に組み込み、一連の流れの中で経験をさせていきたい。

## ⑥ 大仏殿見学(1月25日)



- ・例年秋に行っている大仏殿見学であるが、今回は森本公穰師にお願いし、大仏様のおひざ元まで上がらせていただいたり、東大寺の別室で講話をいただいたり、格別のご厚意を賜った。

### [考察]

- 一般観光客が立ち入ることができないところで大仏を見、実際にハスの葉ニフレル体験をすることができた。
- 森本公穰師より、大仏殿や大仏にまつわる様々な話を聞くことができ、子どもたちも、一つ一つの話をよく覚えていた。
- 冬の寒い時期の見学となったが、次年度は気候の良い時にできるよう、調整していきたい。

## ⑦ 月組の地震支援募金活動(1月29日)



- ・能登半島地震の救命・復旧支援のための募金活動をJR奈良駅前で行った。

[1回目] 7:45~8:15(参加可能な園児 + 奈良女子高校の有志の合同で)

[2回目] 9:45~10:15(月組全員で)

現時点で60,000円を超える支援金が集まっている。

### [考察]

- 自分たちで募金箱を作り、募金の集計も協力して行うなど、意欲的に取り組むことができた。
- 活動後、「もっとしたい」という声が挙がり、生活発表会後に改めて募金活動を行うことになった。

## ⑧ キッズフェスタ(2月4日)



〔制作コーナー〕



〔絵本の広場〕



〔幼稚園のイベント〕



〔高校生のイベント〕

- ・ 近鉄奈良ファミリーの「ラクダ広場」で奈良女子高校 1 年生の保育進学コースの生徒と一緒にイベントを開催。
- ・ 100 組を超える親子がイベントやブースに参加してくださり、白藤学園の発信を行うことができた。

## ⑨ 茶道教室(2月7日)



- ・ 今年度は年間 3 回の実施であり、その 3 回目として互いに「おもてなし」を行った。
- ・ お菓子を食べたあと、「癒される」という感想が、また最後は「お風呂に入ったような感じ」とお茶会の感想を表現した園児もいた。

### 〔考察〕

- 3 回の実施に終わったが、園児にとっては普段経験できないことを体験でき、有意義であった。
- 次年度は月 1 回の実施を行い、祖父母や保護者をもてなすことができるようにしていきたい。

## 3. 園児募集にかかわって

[令和6年度の新入園児数の見込み]

		未就園児 (1歳児) (2歳児)			3歳児	4歳児	5歳児	合計
R5 年度	4 月	—	10		21	27	29	77
	現在	8	11		23	27	30	80
R6 年度	見込み	7	12		15	22	27	64

※ 令和 6 年度 3 歳児クラスは、当初出願者(8 月時点)は 14 名(全員合格に)であったが、1 名が他府県に転勤することとなった。その後、新たに 2 名から入園希望の受付があり、面接等を行い、現時点では 15 名となっている。

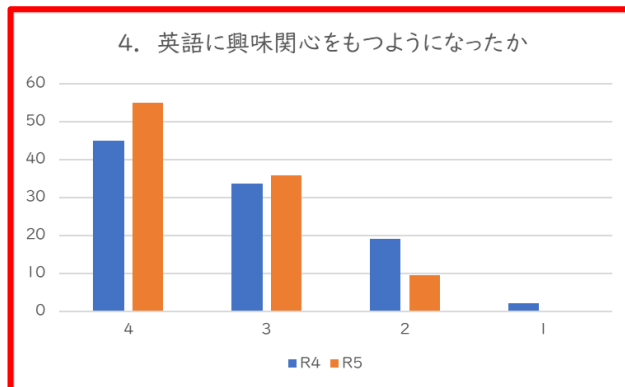
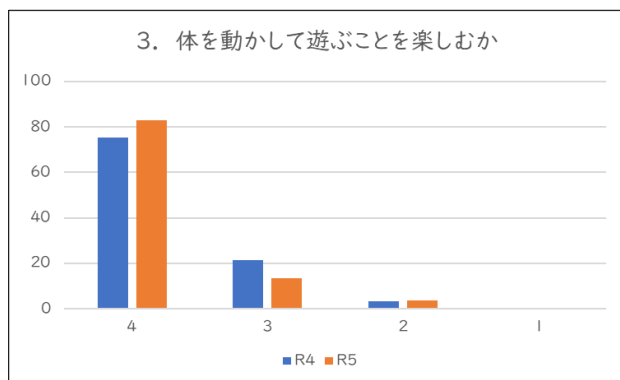
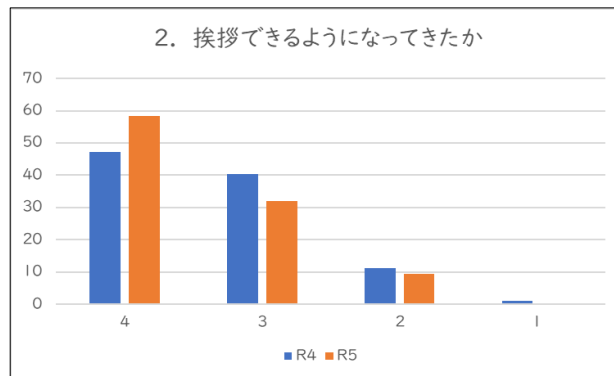
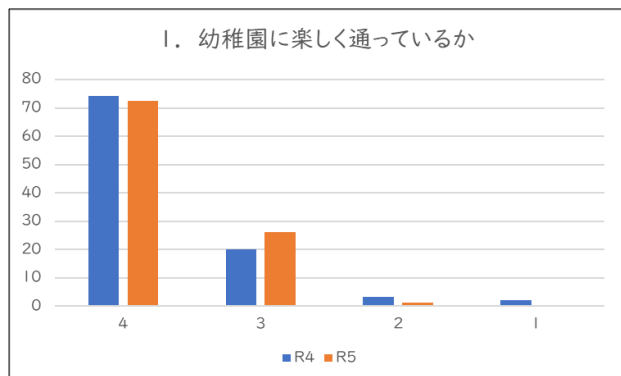
※ 未就園児の 1 歳児クラス「ひよこ組」は 1 月 10 日にオープンし、現在 8 名が入級している。

## 4. 子育てスポットについて

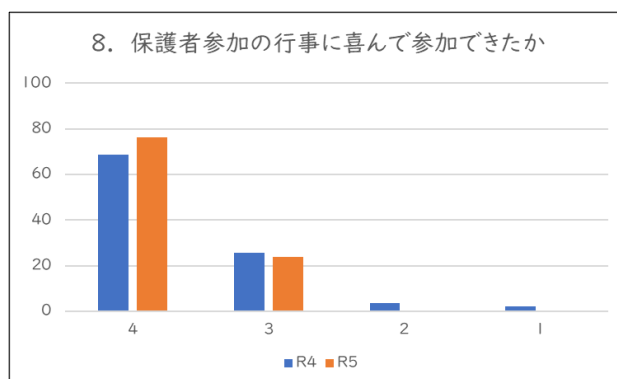
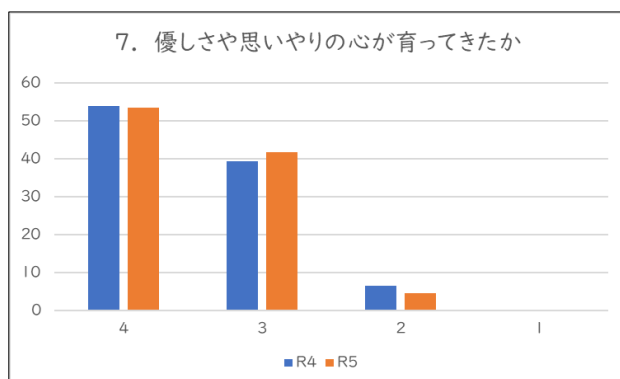
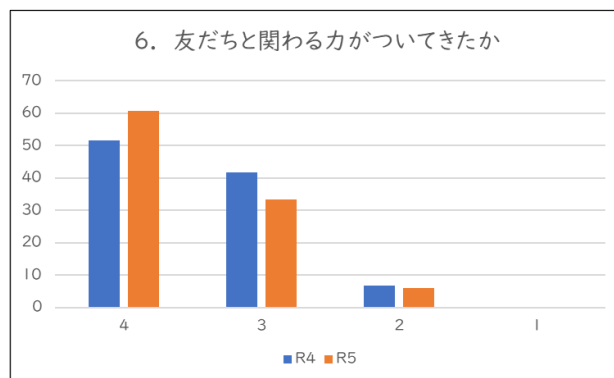
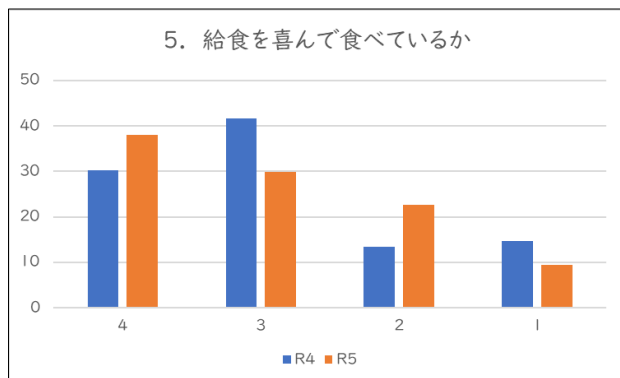
- ・ 現在の 1 号館 1F にある高校第 2 職員室を整備して開設  
(名称) しらふじ こすきひろば  
(プレオープン) 3 月 22 日(金) 9:30~11:30  
(本オープン) 3 月 27 日(水) 9:30~14:30(12:00~13:00 閉室)

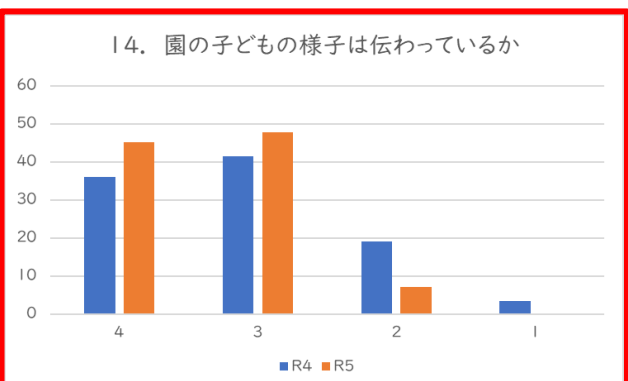
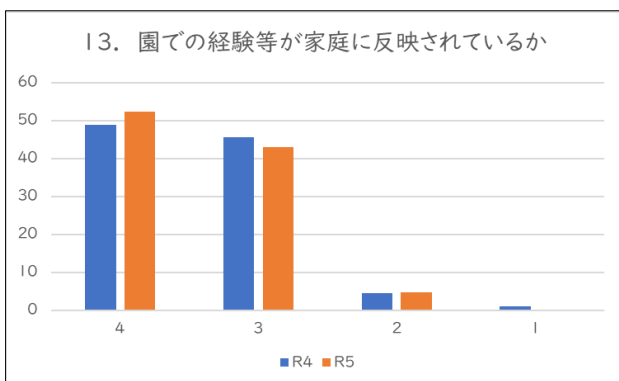
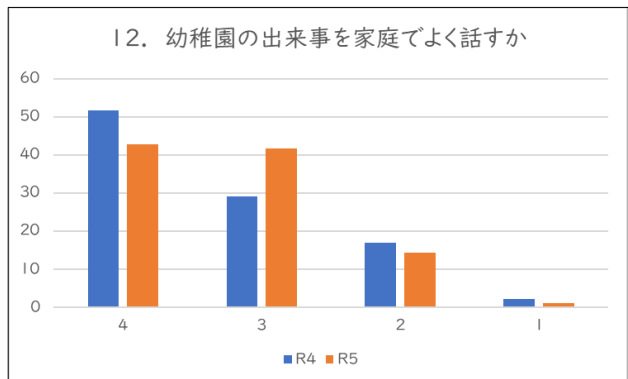
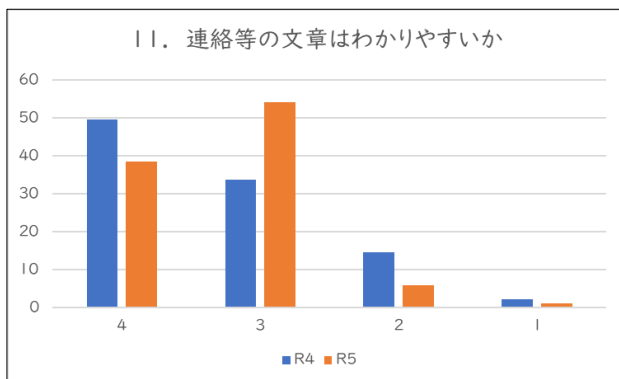
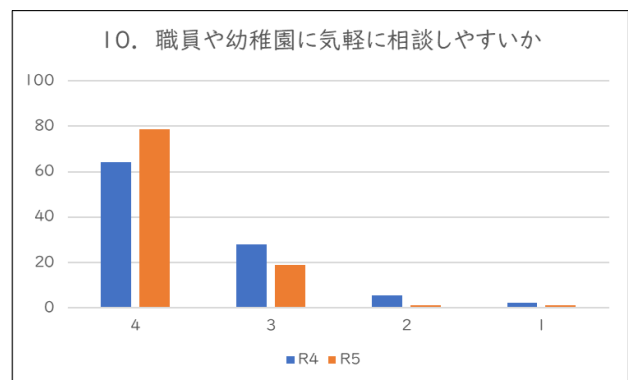
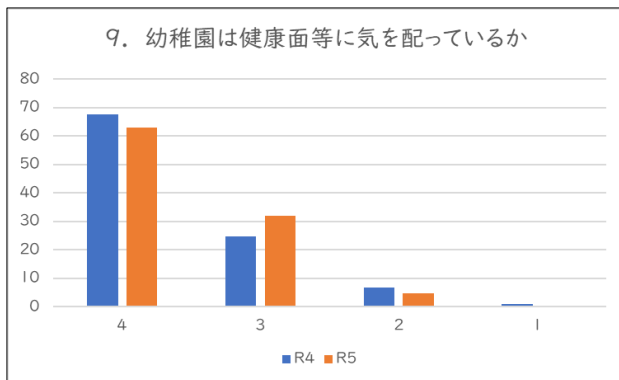
## 5. 保護者アンケートの結果について(令和4年度との比較)

※ 標記: ■ R4 年度 ■ R5 年度 / 4「そう思う」 3「ややそう思う」 2「あまり思わない」 1「思わない」  
 ↓  
 (「4と3」がプラス評価) (「2と1」がマイナス評価)



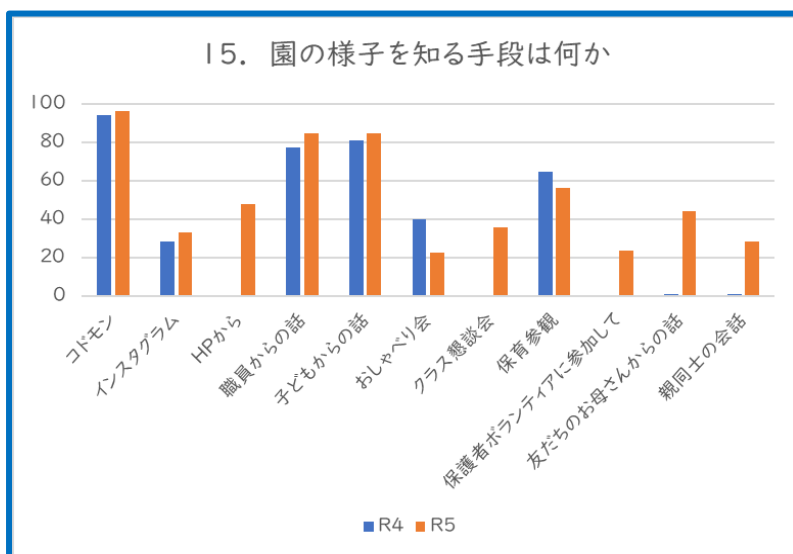
※ 4の「英語」については令和4年度より11.8ポイントプラス評価が増加した。





※ 14「子どもの様子が伝わる」は、令和4年度と比較して15.4ポイント増加している。

↓

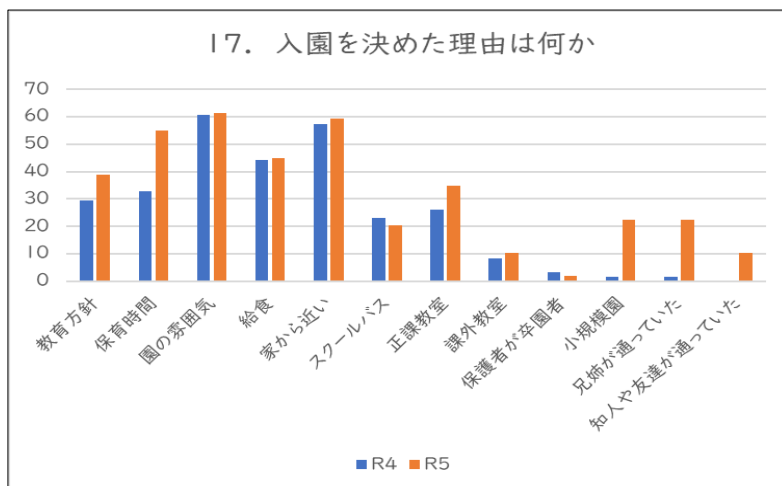


- 理由としては、15の回答結果から、
- ・ ホームページをリニューアルしたことによる効果
  - ・ 「職員からの話」7.2ポイント増加
  - ・ コロナ禍で昨年度はほとんど回答がなかった「友だちのお母さんからの話」や「親同士の会話」が復活してきている
  - ・ 保護者ボランティアへの参加などが考えられる。

「おしゃべり会」については、労多くして効果が薄い結果となり、むしろ「クラス懇談会」「保護者参観」を充実していく方がよいことが分かった。

※ 16「思い出保育に喜んで参加したか」の設問については、年長「月組」の保護者のみの回答のため省略





入園理由のトップ 2 (①園の雰囲気 ②家から近い) については変動はないが理由の 3 番目に「保育時間」が入った。他園が〈平日 14 時降園 / 土曜保育なし〉に対し、本園は平日 15 時降園 / 隔週土曜保育あり〉が評価されたのかもしれない。

また、「教育方針」「正課教室」「小規模園」の理由も増加しており、今後も私立幼稚園として特色ある教育を行っていきたい。

〈自由記述「幼稚園生活で心に残っていることや、感想があればご記入ください」より一部抜粋〉

- \* とても楽しく、先生も信頼できる方が多くて良い幼稚園なので、この幼稚園に通えて良かったなあと本当に思います。
- \* 幼稚園の先生が大好きなので、高校生になったら奈良保育学院の高校へ行ったら、また毎日先生に会える！と話してくれたことがあります。
- \* 移動動物園という行事で、子供達が主体性を持ってイベントに取り組む姿に本当に胸打たれました。活動時間を延長してまでもミーティングをしたりする姿は小学生になる子たちなんだなあと感心された反面、コロナ禍ということもありましたが、昨年星組の生活発表会は残念でした。クラス全員揃っての練習時間も取れないであろうほど園児の中で風邪も流行っていました。本番は子供達のセリフもまばらで更にマスクをしていたので表情も読めず聞こえにくかったし、なんだか園児たちも不完全燃焼があったのではないかと感じてしまいました。月組最後の生活発表会はマスク無し、大きく成長した月組さんの姿を見せてもらいたいなと感じています。
- \* 今年度は畑へ行かせてもらったりと、自然に触れ合える機会が増えて親子共々嬉しく思います。
- \* 毎日、幼稚園を楽しみに通園しているおかげで、基本的な生活習慣を身につける事が出来ました。
- \* なにより子供が楽しく通っていることが一番です。
- \* 降園時、担任の先生が本当に些細なことやきつと特にお伝えいただく事がないような普通に元気に過ごしたんだろうと思う日でも、必ず声を掛けて下さる気遣いがすごく嬉しく、一人一人を気に掛けて下さっているのが伝わり安心して預けさせていただいています。どの先生方も素敵な園で、規模が大きすぎない園の良さを日々実感しています。あと少しで卒園かと思うと親の方が淋しいのではないかと思います。いつもありがとうございます。
- \* 今年は色んな行事が再開されとても楽しい 1 年間でした。ボランティアも、行ける時に行くというスタイルで良かったと思います。卒園児さんの同窓会も快く会場を貸してくださり本当にありがとうございました。卒園児さんの保護者様も喜んで下さいました。ありがとうございました。
- \* 運動会が全体開催になり、各学年の成長が見られてとてもよかった。
- \* 移動動物園がとても印象に残っています。子どもも未だに話したりします。とても素敵な経験ありがとうございました。
- \* 畑体験や移動動物園など、インプットできる経験がたくさんありとてもいい刺激になったと思います。自分たちで考えるという事を大切に幼稚園生活で得た、認められたという自信は自己固定感にも繋がり、この時期がとても大切だと思いました。


## 6. 令和 6 年度の幼稚園の運営に関して

1 月 23 日(火)に開催した「星組・桜組の保護者説明会」の概要報告より抜粋

### 令和 6 年度の幼稚園の教育について ～ 本日の保護者説明会の概要 ～

#### 1. 1 週間のカリキュラムについて

- ・ 週 3 日間(火・水・金)の午前中の保育時間を確保するために、体育教室を木曜日に移しました。
- ・ 幼小連携も意識し、木曜日は小学校の時間割のようにしています。

	令和 5 年度		令和 6 年度
体育教室	月曜日・金曜日		月曜日・木曜日
英語教室	木曜日		木曜日(変更なし)
絵本の日	クラスごとに曜日を变えて午後から		クラスごとに曜日を变えて午後から

#### 2. 年間カリキュラムについて

(コロナ前の取組に)

- ・ 10 月上旬に秋の遠足を実施します。
- ・ 年長「月組」の茶道教室は月 1 回実施し、最後は保護者の皆様に園児がお茶を点てます。

(園児の健康に配慮して…運動会の練習期間の熱中症対策のため)

- ・ 運動会を 10 月下旬(10 月 26 日に予定)に変更します。

(新しい取り組みとして)

- ① 奈良 YMCA のスイミングスクールに通います。(年中「星組」と年長「月組」)
  - 5 月中旬から 7 月にかけて毎週 1 回(星組は 8 回 / 月組は 9 回の実施)
  - 6 月のプール開き以降は、園庭でのプール遊びも並行して行います。
  - 正課教室として実施しますので、費用は発生しません。
- ② 奈良市の黒髪山キャンプフィールドで「森の教室」を実施します。(年長「月組」)
  - 9 月中旬から 11 月にかけて 8 回程度を計画しています。
- ③ 春と秋にピクニックに出かけます。(全学年)
  - 保護者アンケートを取り、人気の高かった所に園バスを使って出かけます。

(特色ある取組の継続・復活)

- ・ 東大寺大仏殿を見学し、大仏様の台座にあがらせていただくなどの貴重な体験は継続する予定です。
- ・ 元奈良女子高校教員の奥中章人先生(AO Institute of Arts)によるアート体験を計画しています。
- ・ 理事長の畑での農体験は継続・充実していきたいと考えています。



(現在計画中ですが…)

- ・「I 日先生」体験 … 参観も兼ねて一日保育士さんになって担任と一緒に保育を体験する(希望者)
- ・「パパさんと遊ぼう!」 … 父親と一緒に遊ぶ企画

### 3. 担任体制とコドモンの配信について

- ・園児数は減少しますが、保育時間の職員数は今年度と同じです。(副担・保育補助の在り方は見直します)
- ・コドモンの個別配信については担任の負担を軽減し、保育準備の時間を確保できるように見直します。

### 4. 給食について

- ・現在の自園調理からお弁当給食(ケータリング)に変更します。
  - 自園調理を継続する場合、新たに委託管理費として毎月 20 万円が必要となり、給食費が 1 食 418 円から 700 円程度となることから、委託業者を変更することとしました。しかし、どの給食業者も委託管理費が 20 万円~50 万円ほど必要となることから、保護者負担が現在の給食費よりも増大しないよう、お弁当給食(ケータリング)に変更することになりました。
- \* ごはんについては、温かいものを提供します。
- \* お味噌汁等の汁物についても、温かいものを提供できるよう、調整しています。
- \* アレルギー対応も、これまで同様行っていきます。
- \* 1 食あたり 418 円を超えないように調整していきます。

### 5. 土曜日の保育について

- ・現在は第 1・第 3 土曜日を登園日としていましたが、令和 6 年度からは、行事等を行わない土曜日については「自由登園日」とします。
  - 市内のほとんどの幼稚園は「土曜日を休園日」としています。
- 現在、土曜日の出席率は 6 割を切っており、クラスによっては 10 人を割っているときもあります。
- \* 「自由保育日」ですので、出席日数には含みません。
- \* 「自由登園日」とすることに伴い、土曜日のバス運行は行いません。
- \* 保育についてはクラス単位ではなく、「縦割り保育」を行います。